



良さを生かして道を拓く 令和7年度卒業証書授与式

3月17日（火）、令和7年度卒業証書授与式を挙行了しました。在校生や教職員、保護者の方々、多くの地域の皆様からの祝福の中、18名の卒業生が学び舎から旅立ちました。



【校長式辞】

皆さんのこれからの人生は、新たなステージで「正解」を探し続ける旅です。「自分が好き、学校が好き、双海が好き」な中学生であったことを誇りに、自分の良さを生かせる道、自分が自分らしくいられる道を自信を持って進んでいってください。皆さん一人ひとりが自分なりの答えを探し出し、人生を笑顔で楽しんでいる姿を楽しみにしています。



【在校生送辞】

これからは私たちが新しい双海中学校の最高学年として、下級生を支え、先輩方から私たちに伝えてくださったこと、残してくださったことを思い出しながら、良き伝統をより良いものとして受け継いでいきたいと思っています。



【卒業生答辞】

私たちの良さは、楽しむときは全力で楽しむ、やるときは全力でやる場所だと思います。進み道はそれぞれ違いますが、この良さを生かして、自分の道を拓いていきましょう。この双海中学校が、いつまでも明るく元気で、優しい生徒があふれる、そんな学校であり続けることを願っています。



お魚料理教室

2月20日(金)の午前中、伊予市生活研究協議会会員の皆様と市役所農業振興課やJAの方々を講師にお迎えし、1年生でお魚料理教室を実施しました。今回のお魚料理教室を通して、食材や料理・調理に関する知識や技能を得るとともに、漁業への理解を深めたり、食品ロスの削減を意識したりすることができました。



SDGs 講話～JICA 出前講座～ & 双海町のバリアフリー調べ



2月20日(金)の午後、1年生は、JICA 愛媛デスク国際協力推進員の方々や JICA の隊員としてエルサルバドルで活動した講師の方にご来校いただき、JICA 出前講座を受講しました。また、エルサルバドルから来られた皆さんとも自己紹介ビンゴやマシュマロチャレンジなどを通して交流を深めました。

3月19日(木)には、これまで取り組んできた「双海町のバリアフリー調べ」の発表会を行いました。発表会には、双海町地域おこし協力隊の方々や公民館の館長さんもお越しくださいました。上記の JICA 出前講座の学びを含め、これまでの「福祉体験講座」などの学習の成果を生かした発表ができました。



少年の日 記念合唱 & 記念行事「メモリアルウォーク」

2月21日(土)2年生は、少年の日記念行事として、松山市道後方面に「メモリアルウォーク」を保護者の方とともに行いました。出発前には、保護者の方が見守る中、少年の日記念合唱を行い、「My Own Road -僕が創る明日-」を高らかに歌い上げました。

「メモリアルウォーク」は2年生の学級PTAの役員さんを中心に企画してくださった記念行事で、お天気がよい中、笑顔いっぱい道後方面を親子で散策し、メモリアルな一日となりました。



家庭科「着付け教室」



3月4日(水)、2年生が家庭科の授業で「浴衣の着付け」に挑戦しました。地域の方3名が講師としてお越しください、手取り足取り丁寧に教えてくださいました。地域の方々に教えていただいたお陰で、浴衣をみるみるうちに着こなし、学習のねらいである「ゆかたの着方を覚える」ことができました。

本年度の『夕陽』は今号で最後になります。本年度も保護者並びに地域の皆様には、学校運営に際し、温かいご理解とご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。保護者や地域の皆様にご協力をいただいたお陰で、多くの特色ある質の高い学習活動を実践することができました。来年度も引き続き、よろしくお願いいたします。